

# 第16回全日本ユース(U-16)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2023/12/24】

## この試合のプレー集計

### 男子Cリーグ戦

群馬県選抜

4	0	－	1
	0	－	1
	1	－	0
	3	－	2
	PSO		

4 大垣市水球クラブ

審判： 御崎 智徳  
縄井 裕平

群馬県選抜	17	SH数	11	大垣市水球クラブ
	2	速攻数	1	
	14	ST・SB	9	
	4	SH・P誘発アシスト	2	
	20%	GK阻止率	64%	
	4	EX反則数	7	

ST・SB: ボール奪取・SH阻止

### 【試合の流れ】

本大会優勝候補の群馬、対する大垣も安定した守備が持ち味。両チームの戦力差は小さく、僅差の試合展開が予想される。

#### 【1P】

大垣が①野村の6mシュートで先制点をマーク。群馬の迫力ある攻撃をコンパクトに守って応戦する大垣。一進一退の攻防が続き、お互いに決定的なチャンスを作り出せないまま第Iピリオド終了。予想通りの接戦となった(群馬0-1大垣)。

#### 【2P】

群馬の攻撃をコンパクトに守って決定機を作らせない大垣ディフェンス。中学生主体の大垣の攻撃力には破壊力はないものの、数少ないチャンスからこのピリオドも優位な展開で試合を進めて、群馬0-2大垣と非常にロースコアな状態で前半を終了。

#### 【3P】

何とか活路を見だしたい群馬。ようやく、ゲームコントローラーの④齋藤が決めて1点を返す。群馬の攻撃の要の④齋藤への大垣側のディフェンスが素晴らしく、さらに大垣GK①高橋が決定的なシュートを左手1本で止めるなど、お互いにレベルの高い水球を展開。群馬1-2大垣と、非常に僅差の状態最終ピリオドへ。

#### 【4P】

群馬が何とか攻撃の糸口をこじ開けて、⑥関口のシュートで同点に追いつくが、直後に大垣が④小野がリバウンドSHを決めて大垣リード。群馬も右サイドから⑦星がねじ込んで再び同点(群馬3-3大垣)。残り時間1分の攻防となった。群馬が退水を奪って、勝負のタイムアウト。ここでも大垣ディフェンスが中央を絶対死守し、トップ位置からのミスシュートを誘って逆襲に。そこで大垣が退水を奪って、最後のタイムアウト勝負。左利きの①野村から中央の⑦川合にハンツーパースが通り、残り29秒で大垣リード。しかし、群馬も意地を見せて③椎名がトップ位置の6mシュートですかさず同点に。結局、群馬4-4大垣で引き分けとなった。

ユース世代としては非常にレベルの高い一戦となったが、双方の粘り強いディフェンスは日ごろの練習の賜物であろう。特に大垣は群馬の強力センター②前田を完全に封じた形となったが、そのセンターを活かすゲームリーダー④齋藤への対応が素晴らしかった。今後、両チームは上位に進出する可能性が高いだけに、今大会の行方を左右する試合であった。